



令和8年6月
横浜市立恩田小学校
TEL (961) 7651
FAX (961) 6014



心温まる光景

校長 山根 淳一

初夏の候、地域・保護者の皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。新年度が始まり、二か月が経過しました。お子様の様子はいかがでしょうか。

5月から6月にかけて、それぞれの学年で校外学習が行われます。5月には2年生がこどもの国遠足、4年生が宮ヶ瀬ダム見学、3年生がつくし野アスレチック遠足、そして6年生が日光修学旅行へ出かけました。また6月には5年生が西湖宿泊体験学習、1年生がこどもの国遠足へ出かけます。これらの行事では、学年の発達段階に応じて、子どもたちが主体となって自らで作上げる行事を目指しています。

さてそのような校外学習で、私は心温まる光景を目にしました。それは「いってらっしゃい」「おかえりなさい」という昇降口に掲げられた6年生からのメッセージです。私が恩田小学校に着任して4年目となりますが、初めて見る光景でした。校外学習に出かける子どもたち、校外学習から帰ってきた子どもたちは、このメッセージを見て、みな嬉しそうでした。下級生たちのことをしっかりと考え、思いやることのできる6年生の子どもたちを私はとても誇らしく思いました。



もう一つ紹介したいことがあります。恩田小学校と隣接しているのが青葉総合高校です。今年4月から麻生総合高校と統合となり、新しい学校としてスタートした青葉総合高校ですが、田奈高校の時から本校とは交流があり、スポーツフェスティバルの際は生徒たちが何人も手伝いに来てくれたりしていました。そして本年度も生徒会役員のメンバーが朝の挨拶運動に来てくれました。今後も定期的に来てくれるようです。高校生のお兄さん、お姉さんたちが「おはようございます」と声をかけてくれる中、子どもたちは照れたり、嬉しそうにしたりしながら、あいさつを交わしていました。

今後も子どもたちの笑顔がますます広がっていくような恩田小学校を作っていきたいと思えます。